

まちづくりの基本目標と視点

地区の特性

- 1. 自然・・・**
 - ・地形条件：三方を囲む山麓に抱かれたたたずまい
 - ・緑：古都保存法によって守られた市街地をとり囲む豊かな緑
 - ：まちなかにおける豊かな緑
 - ・海：前面に広がる光あふれる海
 - ・河川：市街地内を流れる小河川
- 2. 歴史・・・**
 - ・歴史遺産：自然環境の中に融和する歴史的遺産
 - ：埋蔵文化財・社寺等、中世以降の歴史文化遺産と明治以降の近代文化遺産の豊かな蓄積
 - ・社会変化：少子高齢化・情報化・国際化の急速な進展、環境問題への関心の高まり
- 3. まち・・・**
 - ・都市空間：人間活動にとって適切な空間の規模・尺度（ヒューマンスケール）
 - ・都市軸：鶴岡八幡宮から海へ向かう都市軸：若宮大路
 - ・玄関口：まちなかの玄関口：鎌倉駅
 - ・市街地：山並みを背景に持つ市街地景観
 - ：一部にマンション等の突出
 - ：個々の建築単位が比較的小さく、商業系施設が多く、空き地の乏しい成熟した市街地を形成する若宮大路北部
 - ：公共的な施設が多く空き地も多く存在する若宮大路南部
- 4. ひと・・・**
 - ・市民：人口の減少、少子・高齢化
 - ：それに伴う既存公共施設等の見直しの必要性
 - ：自然・景観を大切にし、まちづくりに熱意を持つ多くの市民。活発な市民活動
 - ・来訪者：多くの観光客
 - ：来訪者を迎える施設・空間・サイン等の基盤整備の遅れ
 - ：ごみの散乱・トイレ不足等による市民生活・商業活動への影響
- 5. 暮らし・・・**
 - ・商業：鎌倉駅を中心とする賑わいのある商業地
 - ：顔となるべき商業地のまちなかの混雑
 - ：快適な環境・魅力づくり等、より工夫が求められる商業地
 - ・住まい：周辺に広がる低層木造を主体とする住宅地
 - ：庭木や垣根に囲まれた緑豊かな環境とヒューマンスケールの落ち着いたまちなか
 - ：敷地細分化の傾向、まちなかを乱す建築物の建設等により保全の難しくなっているまちなか
 - ・交通：老朽化した木造家屋、4m未満・行き止まり道路
 - ：城塞都市としての中世の形態を継承した道路網及び大量の生活・業務・観光交通による著しい交通混雑
 - ：未整備や幅員の狭い歩道が多い上、歩行者交通量も多く、安全快適性に乏しい歩行者環境



まちづくりの課題

- (1) 自然・歴史を守り活かしたまちづくり**
 - ・豊かな自然・歴史環境の保全・活用
 - ・古都にふさわしい景観形成
- (2) 良好な住宅・住環境の保全と創造**
 - ・緑豊かで落ち着いた住宅・住環境の保全
 - ・災害等に対する安全性の向上
 - ・若者や若年ファミリー層等の定住促進
- (3) 商業・観光の活性化と市民生活の調和**
 - ・賑わいと活力の維持
 - ・来訪者をもてなす施設・空間・サイン等の基盤整備
 - ・来訪者と市民生活の調和
- (4) 古都中心市街地の特性に応じた交通環境の整備**
 - ・交通渋滞の解消
 - ・安全で快適な歩行者環境の整備
- (5) 公共公益施設及び土地の有効活用**
 - ・既存の公共公益施設等の効果的活用
 - ・跡地・低未利用地の有効活用



まちづくりの基本目標

- 世界の歴史都市にふさわしい風格と風光にあふれるまち
 - 中世から近代に至る歴史文化遺産の蓄積する歴史都市の中心市街地として、世界に誇るにふさわしい風格と風光にあふれるまち
- 豊かな自然と固有の文化を守り 育み 活かすまち
 - 古都中心市街地を取り囲む緑豊かな山やま、まちなかに残されている樹々や河川など、自然とともに暮らしを営み発展してきたまちなかの、固有の文化を守り 育み 活かすまち
- 安全に過ごせる住環境と、安心して暮らせるコミュニティのまち
 - 誰もが安全で安心して生活できる住環境とコミュニティが育ち、いつまでも住み続けられるまち
- 賑わいとふれあいを大切にする活力に満ちたまち
 - 古都中心市街地に暮らす市民・仕事に携わる事業者・観光や仕事で訪れる来訪者等、様々な人々が交流する、賑わいと人々のふれあいを大切にした、活力に満ちたまち
- 来訪者をあたたかく迎え、心地よく送り出すまち
 - 古都中心市街地を訪れる人が気持ちよく過ごせるよう、心からのもてなしをするまち

まちづくりの視点

市民参画によるまちづくりの推進—「計画・実行・評価」

構想の計画・実行・評価の各段階を明確に認識し、それぞれの立場にふさわしい市民参画によって、「市民が主役」となり「著実に進める」ことを重視します。

- ・高齢化・国際化・情報化等に対応し、環境との共生に配慮しつつ、中心市街地の活力と賑わいを維持し高めるまちづくりを進める。
- ・様々なまちづくりの主体が、互いに情報を共有し、協働してまちづくりを進める。
- ・戦略的な視野と創造的な手法を持ち、人々の英知と熱意・資金・時間を効果的に活かすまちづくりを進める。